

施策目標に関する中長期的な達成目標と指標(平成25年度に実施する施策)

政策目標2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり

施策目標(テーマ)	達成目標	主な成果指標(アウトカム)/活動指標(アウトプット)
3 青少年の健全育成 【担当課(関係課)】 スポーツ・青少年局 青少年課 【施策の概要】 児童生徒が心身ともに健やかで安全に成長していくことができるよう、学校・家庭・地域が連携して心身の健康と安全を守ることで体制の整備を推進するとともに、児童生徒が自らの心身の健康をはぐくみ、安全を確保することのできる基礎的な素養の育成を図る。	1 青少年の豊かな人間性を育むため、青少年が多様な体験活動を経験できる体制を整備し、体験活動の機会が増加する。	【成果指標(アウトカム)】 ① 学校以外の公的機関や民間団体等が行う自然体験に関する行事に参加した子供(小学1年生～6年生)の割合(対前年度比) (24年度実績-0.6%(51.1%)/目標:25年度・前年同～10%増) 【活動指標(アウトプット)】 ② 青少年の体験活動の成果に対する評価・顕彰の仕組みに参加した青少年の数の増加 (24年度実績:18人/目標:25年度:50人)
	2 平成21年4月1日より施行されている「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」を踏まえ、青少年が携帯電話等をめぐる有害環境から守られる。	【成果指標(アウトカム)】 ① 青少年の携帯電話のフィルタリングの利用(%) (24年度実績:63.5%/目標:25年度・72.0%) ② 携帯電話・PHSを利用する際のルールを決めていない家庭(%) (24年度実績32.7%/目標:25年度・11.0%) 【活動指標(アウトプット)】 ③ 青少年の有害環境対策における全国の普及啓発事業の累計実施数(箇所) (24年度までの実績:32箇所/目標・25年度:40箇所)
	3 国際化が進展する中、青少年自らが国際社会の一員であることを自覚し、自分とは異なる文化や歴史に立脚する人々と共生していく意識が高まる。	【成果指標(アウトカム)】※24年度以降 ① 事業に参加し交流を行った日本の青少年の外向き志向の増加率(0～10%増) 【活動指標(アウトプット)】 ② 事業に参加し交流を行った日本の青少年の前年度比増加率 (24年度実績:31.5%/目標:25年度・0～10%増) ③ 青少年や青少年指導者に国際交流の機会を提供する事業数 (24年度実績:15件/目標:25年度・同数以上)
	4 地域における子ども供の読書活動を推進するための環境を整備し、子どもが自主的に読書活動を行えるようになる。	【成果指標(アウトカム)】 ① 子どもの不読率の減少、1ヶ月の読書量の増加 (不読率 24年度実績:小学校4.5%、中学校16.4%、高等学校53.2% /目標:29年度・小学校3%、中学校12%、高等学校40%) (読書量 23年度実績:小学校1.8冊、中学校3.7冊、高等学校9.9冊 /目標:25年度前年度より改善) 【活動指標(アウトプット)】 ② 市町村における「子ども読書活動推進計画」の策定状況 (23年度実績:市にあつては71%、町村にあつては39%/目標:29年度・市にあつては100%、町村にあつては70%以上)

達成手段				達成手段の概要	行政事業レビューシート番号	関連する指標	担当課
達成手段(事業・税制措置・諸会議等)	23年度補正後予算額(千円)	24年度補正後予算額(千円)	25年度当初予算額(千円)				
青少年の体験活動の推進	108,492	115,515	69,406	青少年の体験活動の推進を図るため、家庭や企業などへの普及啓発に取り組むとともに、企業CSRシンポジウム等を実施する。また、防災教育の観点に立った青少年の体験活動を推進する。	0064	1-①	青少年課
青少年の国際交流の推進	138,682	138,682	150,954	青少年国際交流推進事業、青少年教育施設を活用した国際交流事業、国際社会で活躍できる青少年を育む国際交流事業を実施する。	0065	3-①～③	青少年課
国立青少年教育施設の「新しい公共」型管理運営の試行経費	5,612	5,051	20,997	青少年教育施設の多様化・多機能化や、より地域に密着した効率的な運営等を図るため、複数の青少年団体が共同してコンソーシアムを形成するなどして、国立青少年教育施設の事業企画・実施等に参画する。25年度は2年間で培ったノウハウ等を参考にしながら、市街地からのアクセスが悪いへき地などに設置されている国立青少年教育施設においても試行し、その成果を図る。	0066	1-①～② 3-①～③ 4-①～②	青少年課
読書コミュニティ形成支援事業	43,500	39,150	39,150	学校、図書館、読書ボランティア団体等によるネットワークの構築を促進するため、「子どもの読書活動推進ネットワークフォーラム」を全国で開催する。また、国民の間に広く子どもの読書活動について関心と理解を深め、子どもの読書活動を推進することを目的に、「子ども読書の日」を広く周知する。	0067	4-①～②	青少年課
青少年を取り巻く有害環境対策の推進	101,439	59,873	64,706	インターネット上の有害情報等から青少年を守るため、関係府省庁やPTA等と連携しつつ、保護者及び青少年に直接働きかける啓発と教育活動を総合的に推進する。	0068	2-①～③	青少年課

(参考)関連する独立行政法人の事業

事業	23年度 補正後 予算額 (千円)	24年度 補正後 予算額 (千円)	25年度 当初予 算案額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
独立行政法人 国立青少年教育振興機 構運営費交付金に必要な 経費	9,478,518	9,031,629	8,938,813	文部科学大臣が定める中期目標を達成するため、法人が作成する中期計画に基づき、下記の業務を実施する。 ① 青少年教育指導者等に対する研修 ② 施設を青少年及び青少年教育指導者等の研修利用に供するとともに、当該研修利用に指導及び助言を行う ③ 青少年教育に関する関係機関・団体等との連携を促進する ④ 青少年教育に関する基礎的・専門的な調査及び研究を実施する ⑤ 青少年教育に関する団体が行う活動に対する助成金の交付を行う	0069	1-①~② 3-①~③ 4-①	青少年課
独立行政法人 国立青少年教育振興機 構施設整備に必要な経 費	57,000	228,174	198,306	中期目標に定める長期的視野に立った施設・設備の整備・管理の実施を達成するため、法人が作成する中期計画に基づき、施設・整備に係る下記の事項を実施する。 (1)施設・設備に関する保守・管理の長期的な計画を策定し、当該計画に基づく保守・管理を行うとともに、利用者が安心・安全に体験活動ができる環境の整備及び自然災害等への対応の観点から、必要な施設・設備の改善等を計画的に進める。 (2)利用者本位の快適な生活・研修環境の形成のための施設整備を進める。特に幼児・高齢者、身体障がい者等が円滑に施設及びサービスを利用できるよう、関係法令等を踏まえつつ、計画的な施設整備を進める。 ※第3次補正予算において、東日本大震災による被災施設等の復旧に係る事業を実施	0070	1-①~② 3-①~③ 4-①~②	青少年課